

平成 21 年度

専攻科学生募集要項  
入 学 案 内

神戸市立工業高等専門学校

神戸市西区学園東町 8 丁目 3 番地 (〒651-2194)

電 話 (078) 7 9 5 - 3 3 2 2

ホームページ <http://www.kobe-kosen.ac.jp/>

◆個人情報の取り扱いについて◆

本校では、出願書類等に記載されている氏名、性別、生年月日、住所その他の個人情報は、専攻科入学選抜、合格発表および入学手続き等を行うために利用します。

取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には利用しません。

# 平成21年度 専攻科学生募集要項

## 神戸市立工業高等専門学校専攻科 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

- (1) 総合的な基礎学力を有し、数学や英語が得意なこと
- (2) 各専門分野（機械工学、電気工学、電子工学、応用化学、都市工学）の基礎知識を有し、さらに専門性を深めることに熱意を持っていること
- (3) 他分野の技術にも興味を持ち、複合的な視点で問題発見と問題解決することに意欲的なこと

## 募集定員

機械システム工学専攻	8名
電気電子工学専攻	8名
応用化学専攻	4名
都市工学専攻	4名

\*後期における社会人特別選抜は若干名の募集

## 選抜方法

入学者の選抜期日は、前期、後期とし、次の日程で行います。

選抜区分	選抜期日	選抜人数
前期	平成20年6月28日（土）	18名程度
後期	平成20年10月18日（土）	6名程度

### 1. 出願資格

#### • 学力試験による選抜（前期・後期）

（次の各号のいずれかに該当する者）

- (1) 高等専門学校を卒業した者、または平成21年3月末卒業見込の者
- (2) 短期大学を卒業した者、または平成21年3月末卒業見込の者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入できる者、または平成21年3月末にその見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 前各号に掲げるもののほか、本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

#### • 社会人特別選抜（後期）

（次の各号全てに該当する者）

- (1) 高等専門学校を卒業した者、あるいは、本校専攻科において高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (2) 入学時に、卒業後2年以上経過した者
- (3) 2年間の専攻科課程の学業に専念できる者

## 2. 出 願 手 続

(1) 提出する書類等（入学選抜料の支払方法にご注意ください）

① 入学願書・整理表 受験票及び写真	本校所定の用紙に必要事項を記入して下さい。 入学願書整理票に、出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を1枚貼ってください。
② 調 査 書	本校所定の用紙を使用し、出身学校長が作成し、厳封したもの。社会人特別選抜の受験者は、最終学校の学業成績証明書でも代替可能です。
③ 入学選抜料の振込	16,500円 本校所定の振込用紙に受験料、氏名を記入の上、願書提出までに銀行で振込んでください。願書提出時に振込受領書のコピーを必ず願書の裏に添付してください。
④ 合否通知用封筒	選考結果を郵送により通知しますので、本校所定の封筒に、志願者の住所・氏名・郵便番号を明記して郵便切手560円分（第1種〔封書〕定形郵便物80円、配達記録料210円及び速達料270円：平成20年4月現在）を貼ってください。
⑤ そ の 他	出願時2年以内にTOEIC（IPテストを含む）を受験した者は、そのスコアシート（原本）を願書とともに提出してください。 出願書類を郵送する場合は、受験票を返送するため、住所・氏名・郵便番号を明記して郵便切手560円分（第1種〔封書〕定形郵便物80円、配達記録料210円及び速達料270円：平成20年4月現在）を貼った封筒を同封してください。

(2) 願 書 受 付

	前 期	後 期
期 間	平成20年6月4日(水)から平成20年6月10日(火)	平成20年10月1日(水)から平成20年10月7日(火)
	郵送の場合も必着とします。ご注意ください。	
時 間	9時から11時30分、13時から16時まで	
場 所	神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係 〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地 電話 078(795)3322	

(3) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。
- ② 願書提出後は、記載事項の変更はいっさい認めません。

## 3. 選 抜 方 法

・学力試験による選抜（前期・後期）

入学者の選抜は、筆記試験、面接（口頭試問を含む）、調査書の総合判定により行います。

ただし、前期の際には、筆記試験を免除される場合があります。この免除を希望する者は、願書の所定欄に、その旨を明記してください。また、出願時2年以内にTOEIC（IPテストを含む）のスコアを400点以上取得した者に対しては、筆記試験の免除を判定する時に考慮します。

筆記試験免除の可否については、調査書の内容を審査した上で決定し、平成20年6月20日（金）付けで文書により志願者に通知します。

・社会人特別選抜（後期）

選抜方法は、学力試験による選抜（後期）に準じます。筆記試験の免除はありません。ただし、総得点の算出においては、面接（口頭試問を含む）を筆記試験と同程度重視します。

面接（口頭試問を含む）では、5分間のPowerPoint等を用いたプレゼンテーションを課します。発表内容については、事務室学生係に問い合わせして下さい。

(1) 筆記試験の科目

科目	専攻	出題範囲
英語	各専攻 共通	
数学		微分積分、線形代数
専門科目	機械システム 工学専攻	材料力学、流体工学、熱力学 以上3科目必須
	電気電子 工学専攻	電気磁気学、電気回路、電子回路、制御工学、応用物理（力学） 以上5科目から3科目選択
	応用化学 専攻	有機化学、無機化学・分析化学、物理化学、化学工学、生物化学 以上5科目から3科目選択
	都市工学 専攻	構造力学、水理学、地盤工学、木工計画学 以上4科目から3科目選択

(2) 学力試験による選抜（前期・後期）の各科目等の配点

科目等	英語	数学	専門科目	面接(口頭試問を含む)	調査書
配点	100	150	200	100	100
総得点	650				

ただし、英語については、当日の筆記試験の点数と、出願時の過去2年以内に取得したTOEICスコア（IPも可）が375点以上の場合これを5で割った値（ただし最高100点とする）とを比較し、点数の良い方を入試の英語の成績とする。

(3) 社会人特別選抜（後期）の各科目等の配点

科目等	英語	数学	専門科目	面接(口頭試問を含む)	調査書
配点	100	150	200	450	100
総得点	1000				

ただし、英語については、当日の筆記試験の点数と、出願時の過去2年以内に取得したTOEICスコア（IPも可）が375点以上の場合これを5で割った値（ただし最高100点とする）とを比較し、点数の良い方を入試の英語の成績とする。

(4) 選 抜 日 時

- ① 前 期 平成20年 6 月28日 (土) 午前9時から
- ② 後 期 平成20年10月18日 (土) 午前9時から

(5) 日 程 前期・後期共通

集 合	英 語	数 学	専 門 科 目	口頭試問 (口頭試問を含む)
9 : 00	9 : 20 ~ 10 : 20 (60分)	10 : 30 ~ 12 : 00 (90分)	13 : 00 ~ 15 : 00 (120分)	15 : 10 ~

\* 筆記試験開始30分経過後の受験は認めません。

\* 前期において、筆記試験を免除された者は、9時20分から面接 (口頭試問を含む) を行います。

(6) 試 験 会 場 神戸市立工業高等専門学校

(7) そ の 他

- ① 選抜当日、食堂は営業しています。
- ② 宿泊等の斡旋はいたしません。
- ③ 受験票は選抜当日必ず携行してください。
- ④ 当日、車による来校はご遠慮ください。

#### 4. 合 格 発 表

前 期 平成20年 7 月2日 (水) 午前10時

後 期 平成20年10月22日 (水) 午前10時

合格者の受験番号を校内に掲示するとともに、受験者には合否を文書で通知します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

#### 5. 入 学 確 約 書 の 提 出

合格通知を受けた者は、前期の場合は平成20年 7 月18日 (金) までに、後期の場合は平成20年11月7日 (金) までに、入学確約書を提出すること。

提出がない場合は、本校に入学する意思がないものとして取り扱います。

#### 6. 入 学 手 続

合格者には別途通知します。

#### 7. そ の 他

本校では、筆記試験の受験者を対象に、入試成績の閲覧希望をする者には、下記の内容を開示しています。

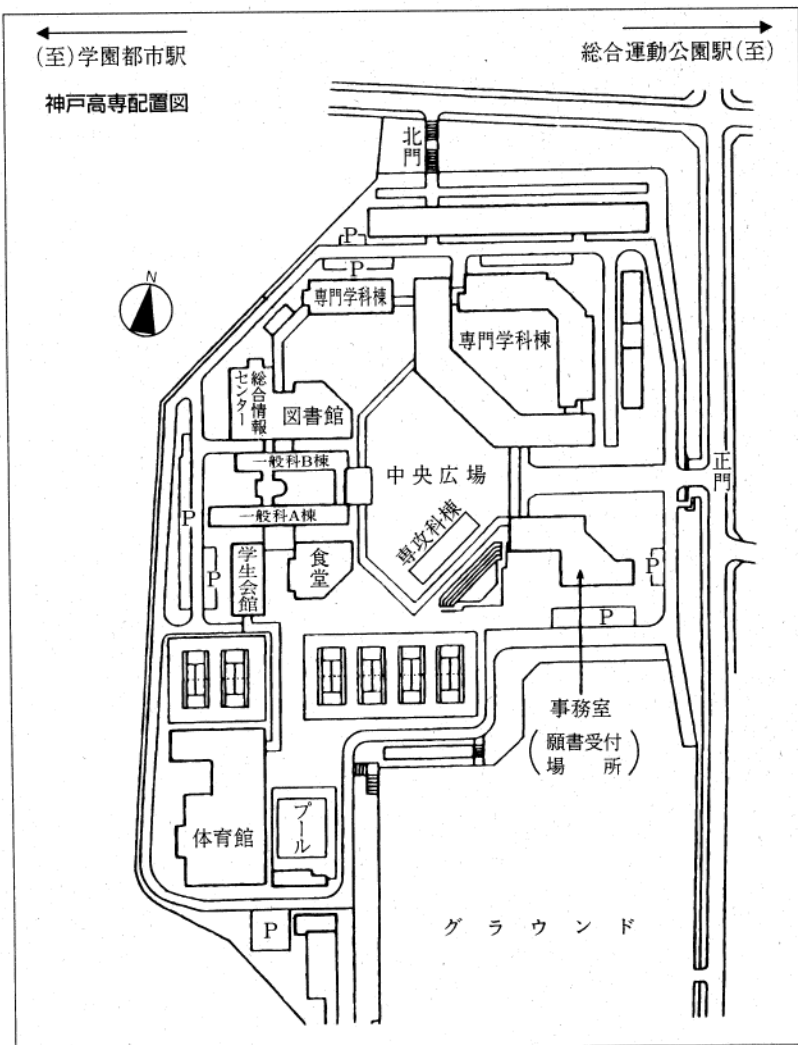
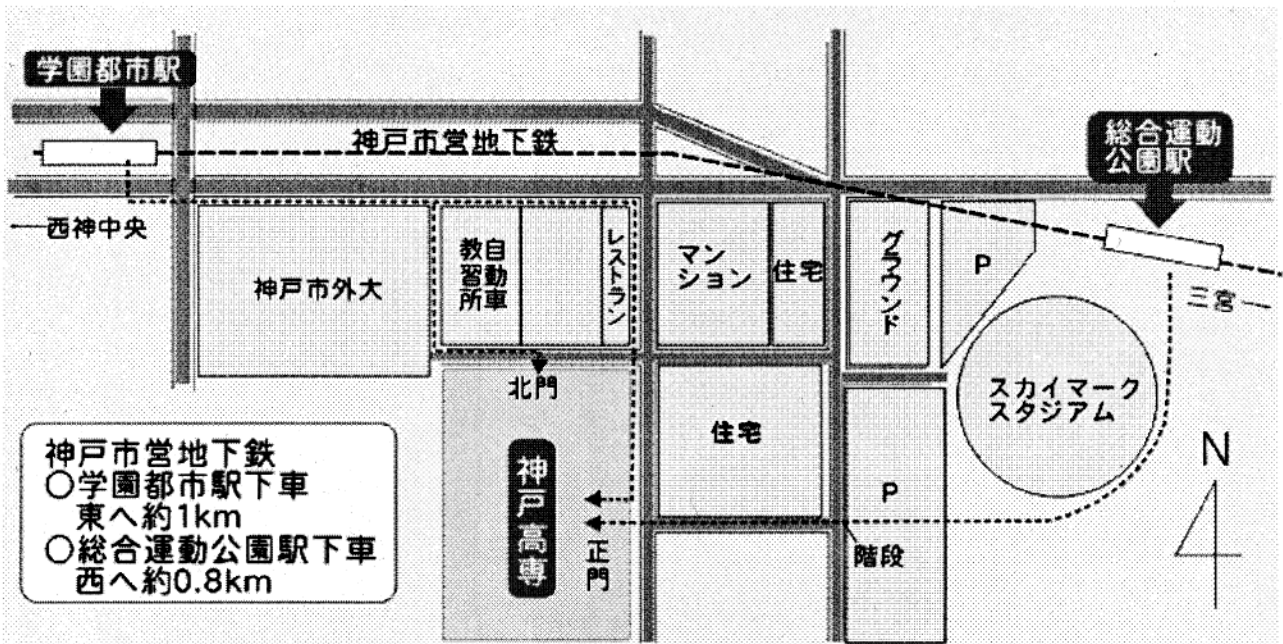
前期受験者は平成20年 7 月3日 (木) 平成20年 8 月4日 (月) まで

後期受験者は平成20年10月23日 (木) 平成20年11月25日 (火) まで

の平日に受験票、身分を証明できるもの (学生証等) を神戸市立工業高等専門学校事務室学生係へ提示してください。

- ◇ 開示する入試の成績（情報）の内容
  - a. 「受験者本人の総得点」
  - b. 「受験された専攻の合格者の総得点の最高点、平均点、最低点」
- ◇ 開示請求先：〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地  
神戸市立工業高等専門学校 学生係（Tel 078 (795) 3322）

最寄り駅からの順路





# 入 学 案 内

## 1. 設 置

平成10年4月

## 2. 専攻科（2年間）の目的

専攻科は、高等専門学校教育の上に、精深な程度において、工業に関する技術を教授し、あわせて研究を指導することによって、自ら新しい技術を開発できる技術者を育成することを目的とする。

## 3. 養成すべき人材像

専門分野の知識・能力を持つとともに他分野の知識も有し、培われた一般教養のもとに、柔軟で複合的視点に立った思考ができ、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

- **機械システム工学専攻** 数学、自然科学、情報処理技術、電気電子応用技術、加工技術、設計法等の専門技術を習得し、培われた一般教養のもと、設計や製作において複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。
- **電気電子工学専攻** 数学、自然科学、情報処理技術、電磁気学、電気回路、エレクトロニクス、実験等により専門技術を習得し、培われた一般教養のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。
- **応用化学専攻** 数学、自然科学、情報処理技術に加え、物質の基本を十分に理解し、新しい物質作りに応用できる専門学力を習得し、培われた一般教養のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。
- **都市工学専攻** 数学、自然科学、情報処理技術、構造力学、水理学、土質力学、計画、環境に関連する専門技術に重点を置き、培われた一般教養のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

## 4. 学習・教育目標

(A) 工学に関する基礎知識と専門知識を身につける。

- (A1) **数 学** 工学的諸問題に対処する際に必要な線形代数、微分方程式、ベクトル解析、確率統計などの数学に関する知識を身につけ、問題を解くことができる。
  - (A2) **自 然 科 学** 工学的諸問題に対処する際に必要な力学、電磁気学、熱力学などの自然科学に関する知識を身につけ、問題を解くことができる。
  - (A3) **情 報 技 術** 工学的諸問題に対処する際に必要な情報技術に関する知識を身につけ、活用することができる。
  - (A4) **専 門 分 野** 各専攻分野における工学基礎と専門分野の知識・技術を身につけ、活用することができる。
- (B) コミュニケーション能力を身につける。
- (B1) **論理的説明** 技術的な内容について、図、表を用い、文章及び口頭で論理的に説明することができる。

- (B2) 質疑応答 自分自身の発表に対する質疑に適切に回答することができる。
- (B3) 日常英語 日常的な話題に関する英語の文章を読み、聞いて、その内容を理解することができる。
- (B4) 技術英語 英語で書かれた技術的・学術的論文の内容を理解し、日本語で説明することができる。また、特別研究等の研究に関する概要を英語で記述することができる。
- (C) 複合的な視点で問題を解決する能力や実践力を身につける。
- (C1) 応用・解析 工学基礎や専門分野の知識を工学的諸問題に応用して、得られた結果を的確に解析することができる。
- (C2) 複合・解決 与えられた課題に対して、工学基礎や専門分野の知識を応用し、かつ情報を収集して戦略を立てることができる。また、複合的な知識・技術・手法を用いてデザインし工学的諸問題を解決することができる。
- (C3) 体力・教養 技術者として活動するために必要な体力や一般教養を身につける。
- (C4) 協調・報告 特定の問題に対してグループで協議して挑み、期日内に解決して報告書を書くことができる。
- (D) 地球的視点と技術者倫理を身につける。
- (D1) 技術者倫理 工学技術が社会や自然に与える影響を理解し、また、技術者が負う倫理的責任を自覚し、自己の倫理観を説明することができる。
- (D2) 異文化理解 異文化を理解し、多面的に物事を考え、自分の意見を説明することができる。

## 5. 専攻及び入学定員

機械システム工学専攻	8名
電気電子工学専攻	8名
応用化学専攻	4名
都市工学専攻	4名

## 6. 修業年限及び修了要件

- (1) 修業年限 2年間
- (2) 修了要件 62単位以上（一般科目は8単位以上、専門科目は46単位以上）を修得すること

## 7. JABEE 認定教育プログラム

本専攻科では高専（準学士課程：5年間）の4、5年の課程と合わせた教育プログラム（工学系複合プログラム）が2006年5月に日本技術者教育認定機構（JABEE）から認定されました。JABEE認定教育プログラムを修了すると、国際的に通用する技術者としての実力が保証され、将来の就職等で有利になると考えられます。

JABEE認定教育プログラムを修了するには、専攻科の修了要件に加えて次の要件をみたす必要があります。

- ・高専の4年、5年の課程と専攻科1年、2年の課程の計4年間で124単位以上を修得すること
- ・大学評価・学位授与機構より学士の学位を取得すること

#### 備 考

- 1) JABEE から認定されていない他高専の4年、5年で取得した単位については、70点以上の科目を認定し、60点以上70点未満の評価の科目については審査の上、認定の可否を決める。60点未満は認定しない。
- 2) 短期大学、専修学校等の卒業者は、JABEE 認定教育プログラムを修了することはできませんが、大学評価・学位授与機構の審査を受けることにより、学士の学位を取得することができます。

## 8. 教育課程

### (1) 機械システム工学専攻

区分	授業科目	単位数		
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2	
		コミュニケーション英語	1	
		必修科目開設単位計	3	
	選択	哲学特講	2	
		地域学	2	
		時事英語	2	
		英語講読	2	
	応用倫理学	2		
	一般教養科目開設単位計	13		
	一般教養科目修得単位計	8単位以上を修得		
	専門共通科目	必修	工学倫理	2
			シミュレーション工学	2
			必修科目開設単位計	4
選択		数理工学Ⅰ	2	
		数理工学Ⅱ	2	
		数理統計	2	
		数値流体力学	2	
		量子物理	2	
		技術史	2	
技術英語		2		
選択科目開設単位計		14		
専門科目		必修	専攻科実験	1
			専攻科ゼミナールⅠ	2
			専攻科ゼミナールⅡ	2
			専攻科特別研究Ⅰ	7
			専攻科特別研究Ⅱ	8
		必修科目開設単位計	20	
		選択	専攻科特別実習	2
			レーザー工学	2
	X線工学		2	
	弾性力学		2	
	流れ学		2	
	熱機関論		2	
	知的材料解析		2	
	成形加工学		2	
	システム制御理論Ⅰ		2	
	システム制御理論Ⅱ		2	
	振動・波動論		2	
	制御工学		2	
	応用ロボット工学		2	
	表面計測		2	
	航空工学概論		2	
	トライボロジー		2	
	破壊力学		2	
熱・物質移動論	2			
熱流体計測	2			
切削工学	2			
選択科目開設単位計	40			
専門科目開設単位合計	78			
専門科目修得単位合計	46単位以上を修得			
一般教養・専門科目開設単位合計	91			
一般教養・専門科目修得単位合計	62単位以上を修得			

### (2) 電気電子工学専攻

区分	授業科目	単位数		
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2	
		コミュニケーション英語	1	
		必修科目開設単位計	3	
	選択	哲学特講	2	
		地域学	2	
		時事英語	2	
		英語講読	2	
	応用倫理学	2		
	一般教養科目開設単位計	13		
	一般教養科目修得単位計	8単位以上を修得		
	専門共通科目	必修	工学倫理	2
			シミュレーション工学	2
			必修科目単位計	4
選択		数理工学Ⅰ	2	
		数理工学Ⅱ	2	
		数理統計	2	
		数値流体力学	2	
		量子物理	2	
		技術史	2	
技術英語		2		
選択科目開設単位計		14		
専門科目		必修	専攻科実験	1
			専攻科ゼミナールⅠ	2
			専攻科ゼミナールⅡ	2
			専攻科特別研究Ⅰ	7
			専攻科特別研究Ⅱ	8
		必修科目開設単位計	20	
		選択	専攻科特別実習	2
			電磁解析	2
	プラズマ工学		2	
	照明工学		2	
	エネルギー工学		2	
	高電圧工学		2	
	光波電子工学		2	
	光物性工学		2	
	光応用計測		2	
	放射線計測		2	
	システム制御工学		2	
	応用電気回路学		2	
	デジタル信号処理		2	
	フーリエ変換技術		2	
	アルゴリズムとデータ構造		2	
	コンピュータグラフィクス		2	
	応用パワーエレクトロニクス		2	
選択科目開設単位計	34			
専門科目開設単位合計	72			
専門科目修得単位合計	46単位以上を修得			
一般教養・専門科目開設単位合計	85			
一般教養・専門科目修得単位合計	62単位以上を修得			

## (3) 応用化学専攻

区分	授業科目	単位数		
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2	
		コミュニケーション英語	1	
		必修科目開設単位計	3	
	選択	哲学特講	2	
		地域学	2	
		時事英語	2	
		英語講読	2	
	応用倫理学	2		
	一般教養科目開設単位計	13		
	一般教養科目修得単位計	8単位以上を修得		
専門科目	必修	工学倫理	2	
		シミュレーション工学	2	
		必修科目開設単位数	4	
	選択	数理工学Ⅰ	2	
		数理工学Ⅱ	2	
		数理統計	2	
		数値流体力学	2	
		量子物理学	2	
		技術史	2	
	技術英語	2		
	選択科目開設単位計	14		
	専門科目	必修	専攻科実験	1
			専攻科ゼミナールⅠ	2
			専攻科ゼミナールⅡ	2
			専攻科特別研究Ⅰ	7
			専攻科特別研究Ⅱ	8
		必修科目開設単位計	20	
		選択	専攻科特別実習	2
			高分子材料化学Ⅰ	2
高分子材料化学Ⅱ			2	
化学工学熱力学			2	
有機金属化学	2			
分子分光学	2			
分離工学	2			
有機結合論	2			
無機合成化学	2			
大気環境化学	2			
電気化学	2			
化学反応論	2			
分子生物学	2			
移動現象論	2			
有機反応機構論	2			
選択科目開設単位計	30			
専門科目開設単位合計	68			
専門科目修得単位合計	46単位以上を修得			
一般教養・専門科目開設単位合計	81			
一般教養・専門科目修得単位合計	62単位以上を修得			

## (4) 都市工学専攻

区分	授業科目	単位数		
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2	
		コミュニケーション英語	1	
		必修科目開設単位計	3	
	選択	哲学特講	2	
		地域学	2	
		時事英語	2	
		英語講読	2	
	応用倫理学	2		
	一般教養科目開設単位計	13		
	一般教養科目修得単位計	8単位以上を修得		
専門科目	必修	工学倫理	2	
		シミュレーション工学	2	
		必修科目開設単位数	4	
	選択	数理工学Ⅰ	2	
		数理工学Ⅱ	2	
		数理統計	2	
		数値流体力学	2	
		量子物理学	2	
		技術史	2	
	技術英語	2		
	選択科目開設単位計	14		
	専門科目	必修	専攻科実験	1
			専攻科ゼミナールⅠ	2
			専攻科ゼミナールⅡ	2
			専攻科特別研究Ⅰ	7
			専攻科特別研究Ⅱ	8
		必修科目開設単位計	20	
		選択	専攻科特別実習	2
			構造解析	2
複合構造			2	
海岸工学			2	
河川工学	2			
応用水理学	2			
応用防災工学	2			
基礎工学	2			
耐震工学	2			
交通計画	2			
都市計画	2			
コンクリート構造	2			
水辺環境学	2			
選択科目開設単位計	26			
専門科目開設単位合計	64			
専門科目修得単位合計	46単位以上を修得			
一般教養・専門科目開設単位合計	77			
一般教養・専門科目修得単位合計	62単位以上を修得			

## 9. 学園都市単位互換講座

学園都市の大学・高専間では、単位互換講座を開設していますので、他大学の開講科目を受講できます。他大学での修得単位は16単位まで認定しています。

## 10. 学士の学位取得方法

本校の専攻科は大学評価・学位授与機構から認定されており、機構の審査により専攻科修了時に学士の学位を取得できます。

## 11. 社会人特別選抜

社会人特別選抜制度は、すでに社会にでていて、より高度な専門知識や技術を修得しようとする人を対象に行っている入学制度です。社会人入学生は、その履歴により、JABEE認定教育プログラムを修了できない場合がありますが、大学評価・学位授与機構の審査により、学士の学位を取得できます。

## 12. 必要な経費

入学金 84,600円（神戸市住民は、28,200円）

授業料 年額 234,600円（2期分納）

\* 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定が行われた時点から新しい授業料が適用されます。

諸会費 年額 24,000円（2期分納）

その他 教科書代等（別途通知いたします）がかかります。

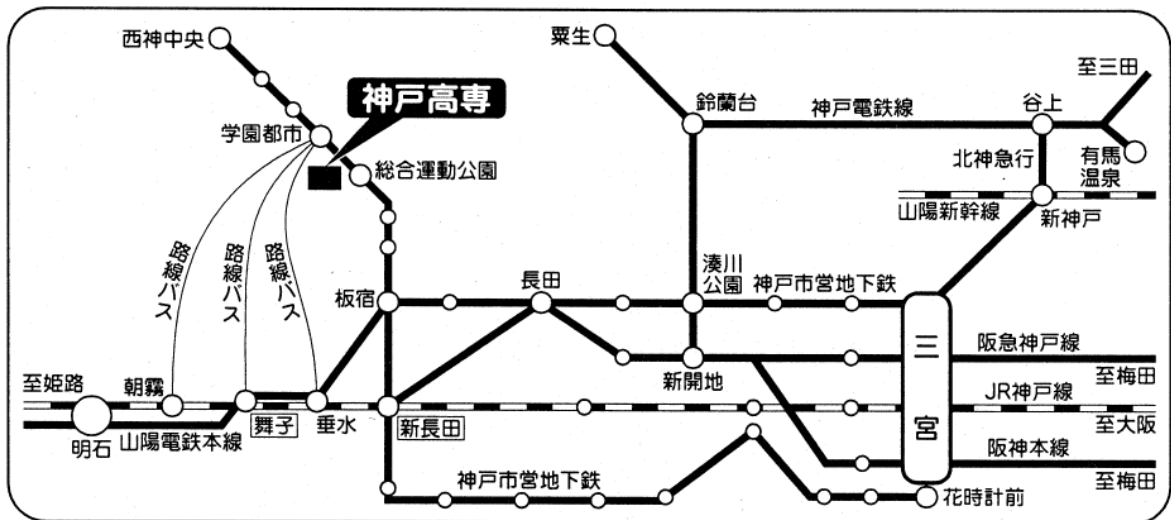
## 13. 授業料免除

経済的理由により授業料の納付が困難と認められる者には、選考のうえ授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

## 14. 奨学金制度

日本学生支援機構（旧日本育英会）の規定に基づき、学資の支弁が困難と認められ、かつ学業成績・人物ともに優れている者に対し、本人の申請に基づき、選考のうえ奨学金が貸与される制度があります。

## 交通機関案内図



- J R 三宮、阪神・阪急の三宮駅：市営地下鉄三宮駅より地下鉄に乗車。総合運動公園駅下車後、西へ約800m (徒歩13分)
- J R 舞子駅：市バスあるいは山陽バス53、54系統に乗車。学園都市駅下車後、東へ1km (徒歩15分)
- J R 朝霧駅：市バス50系統に乗車。学園都市駅下車後、東へ1km (徒歩15分)
- J R 垂水駅：市バス48系統に乗車。学園都市駅下車後、東へ1km (徒歩15分)
- J R 垂水駅東口：山陽バス11系統に乗車。学園都市駅下車後、東へ1km (徒歩15分)



### 神戸市立工業高等専門学校

〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地

TEL. 078-795-3322

FAX. 078-795-3314



この冊子は古紙含有率70%の再生紙を使用しています。

平成20年度神戸市広報印刷物第57号(A-1)

神戸高専専攻科学生募集要項